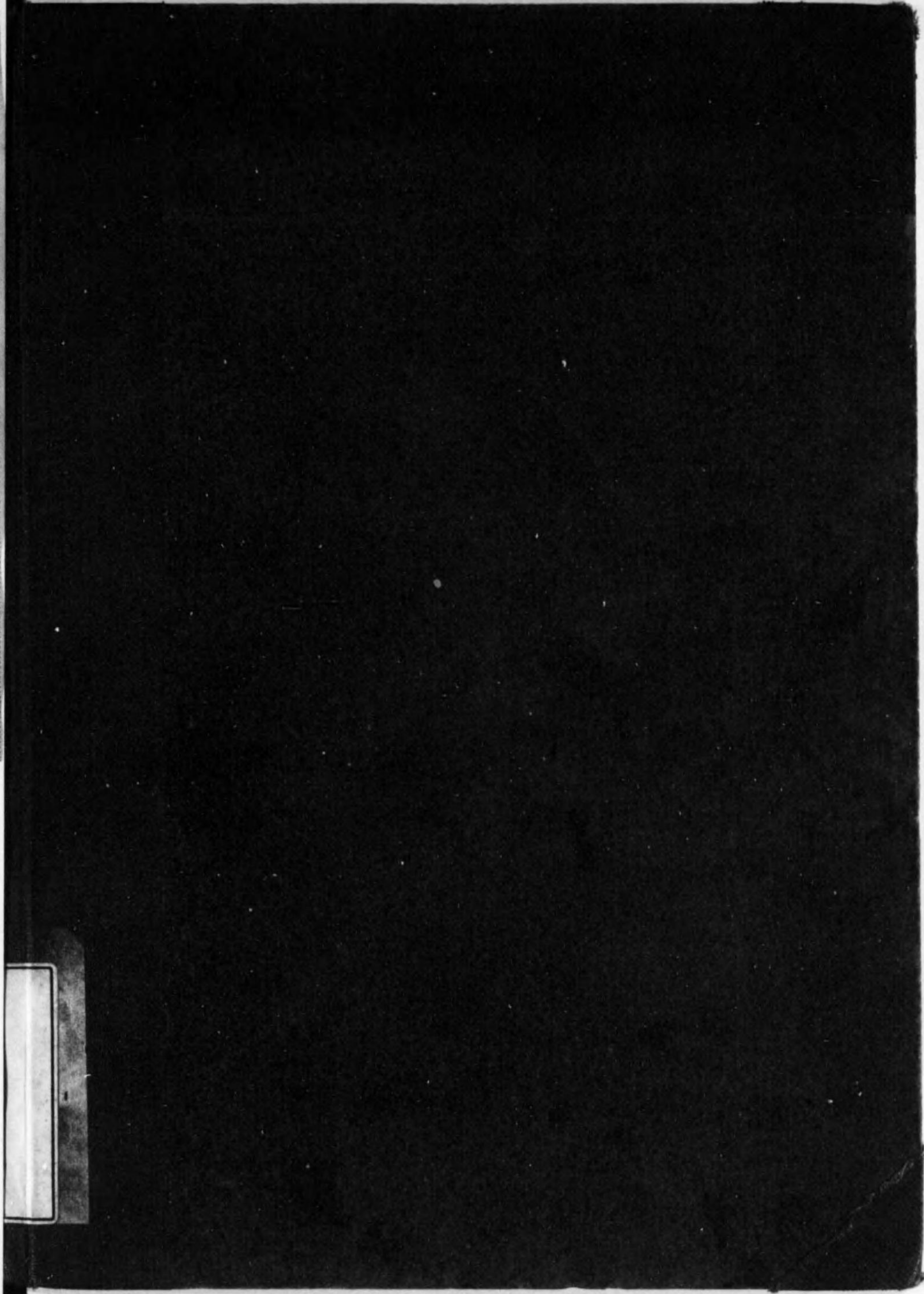




始



998
97

532.1
N77

工作機械設計資料



戦局は愈々苛烈なる段階に進み、生産の基盤なる工作機械の使命は益々重大となり。本資料は日本機械学会工作機械設計資料調査委員会に於て各方面の協力を得て蒐集整理したるものにして優秀なる工作機械の生産確保に資し以て大東亞戦争完遂の基底たらしめんとす。

第 1 輯

目 次

- 1. DR1. ラヂアルボール盤 (普通ラヂアルボール盤の稱呼寸法)
- 2. DR2. " (主切削用傳動機構)
- 3. DR3. " (主軸最大直徑と最小直徑)
- 4. LE1. 普通旋盤 (定義、大きさ、表示法、稱呼、振り、兩センチ間距離)
- 5. LE2. " (主軸速度、同變換數、最高對最低速度比)
- 6. LE3. " (機構要素)
- 7. $\left. \begin{matrix} H \\ MV \\ U \end{matrix} \right\} 1.$ フライス盤 (普通膝型) (定義、稱呼、テーブル動きの標準、主軸速度)
- 8. MP1. 生産フライス盤 (諸元一覽表)
- 9. DR4. ラヂアルボール盤 (主軸頭の稱呼寸法及び性能別寸法)
- 10. GI1. 内面研磨盤 (研磨方式)

社団法人 日本機械学会

工作機械設計資料調査委員会

工作機械設計資料調査委員會委員

- 委員長 五十嵐修藏
 幹事 足高孝次郎 伊藤 鎮 佐々木榮一
 編井 勇 村山壽太郎
 委員 朝倉行一 飯島義郎 板垣乙吉
 江田益美 大沼正義 岡部建藏
 加來參三 加藤秀夫 菊池庸平
 北川利勝 北原 猛 小林虎雄
 河野通一 佐野 茂 境 詮
 新城大二郎 仙波 勉 高野重義
 竹中規雄 辻村正年 手塚俊一
 永瀬恒久 並河恒雄 野田哲郎
 早坂 力 板東千秋 平賀清見
 兵藤正男 藤島龜太郎 本田巨範
 前川義二 牧田邦雄 水村善太郎
 宮本義一 山本 功

昭和19年6月20日印刷
 昭和19年6月25日發行

不許複製

工作機械設計資料

定價 50 錢
 特別行為税相當額 9 錢
 送料 6 錢
 合計 65 錢

東京都麹町區丸ノ内2丁目2番地
 丸ノ内ビルヂング561區
 編纂者 社団法人 日本機械學會
 發行者 代表者 會長 竹中二郎
 發行所 社団法人 日本機械學會
 電話丸ノ内(23)3979, 4697
 振替東京19018番
 日本出版會會員番號222045
 印刷者 東京都麹町區有樂町1丁目3番地
 吉田信賢
 印刷所 東京都麹町區有樂町1丁目3番地
 株式會社 一色活版所
 (東京-2)

ラチアルボール盤

類別 DR1

普通ラチアルボール盤ノ稱呼寸法

頁 1/1

稱呼	コラム表面ヨリ主軸中心ニ至ル最大距離 mm	主軸先端ヨリ床面ニ至ル最大距離 mm	使用スル主軸頭ノ種類 (稱呼)
800	800 以上 1000 未満	1200 以上 1400 未満	30, 35
1000	1000 " 1200 "	1300 " 1550 "	30, 35, 45
1200	1200 " 1500 "	1400 " 1650 "	30, 35, 45, 55
1500	1500 " 2000 "	1500 " 1800 "	35, 45, 55, 65
2000	2000 " 2500 "	1650 " 2000 "	45, 55, 65, 75
2500	2500 " 3000 "	1850 " 2200 "	55, 65, 75
3000	3000 " 3500 "	2100 " 2500 "	55, 65, 75

備考 1. 壁掛型、持運型及ビ移動型ラチアルボール盤ハ普通ラチアルボール盤ト看做サズ
 2. 上表ニハ一般ニ組合セ使用セララル主軸頭ノ種類ヲ示ス

昭和18年11月26日作成

社団法人 日本機械學會
 工作機械設計資料調査委員會

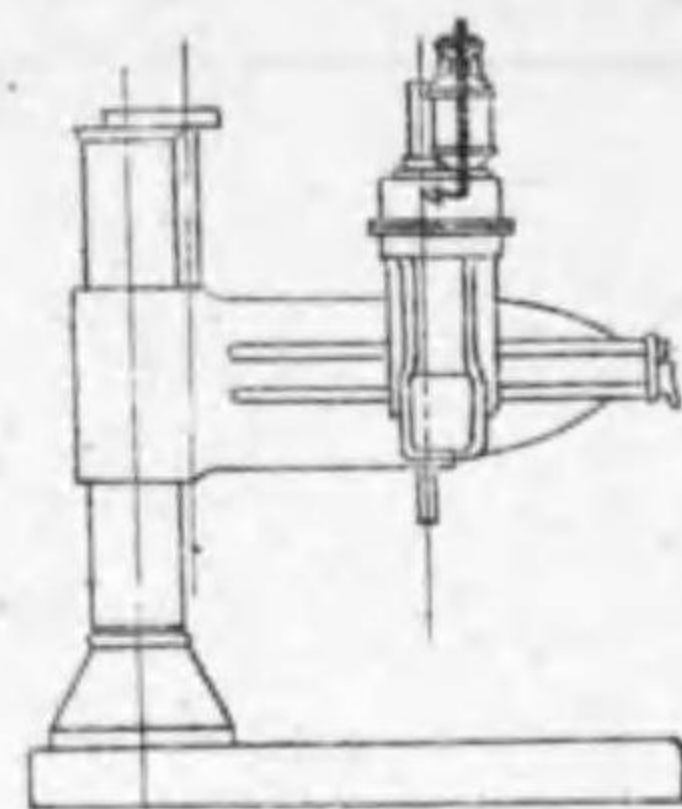
ラチアルボール盤

類別DR2

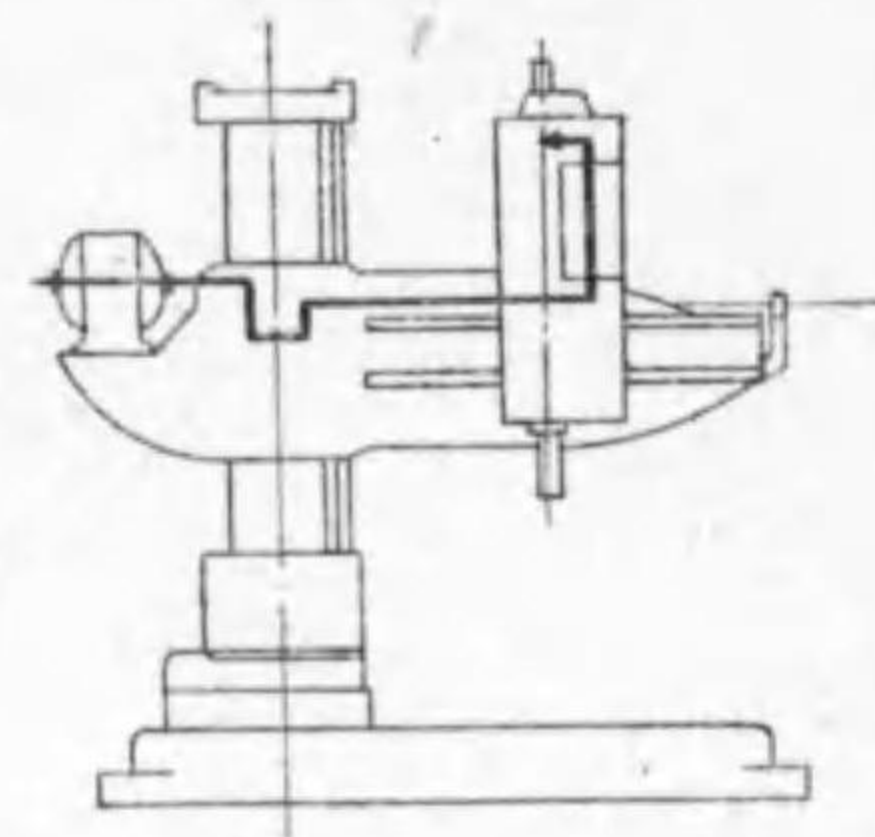
主切削用傳動機構

頁 1/1

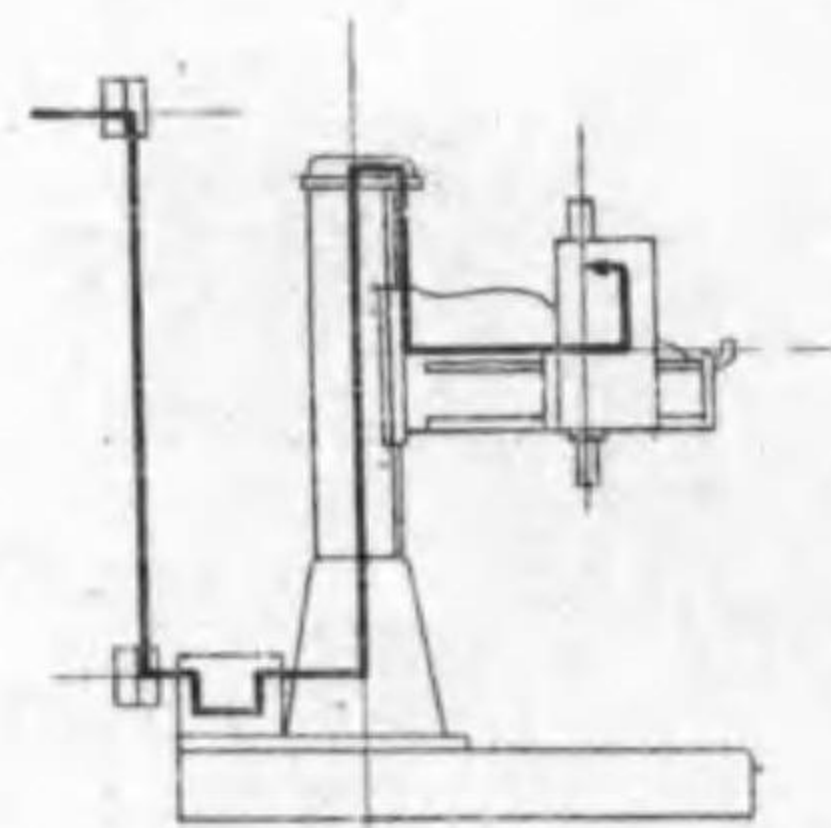
1. 型式 A



B



C



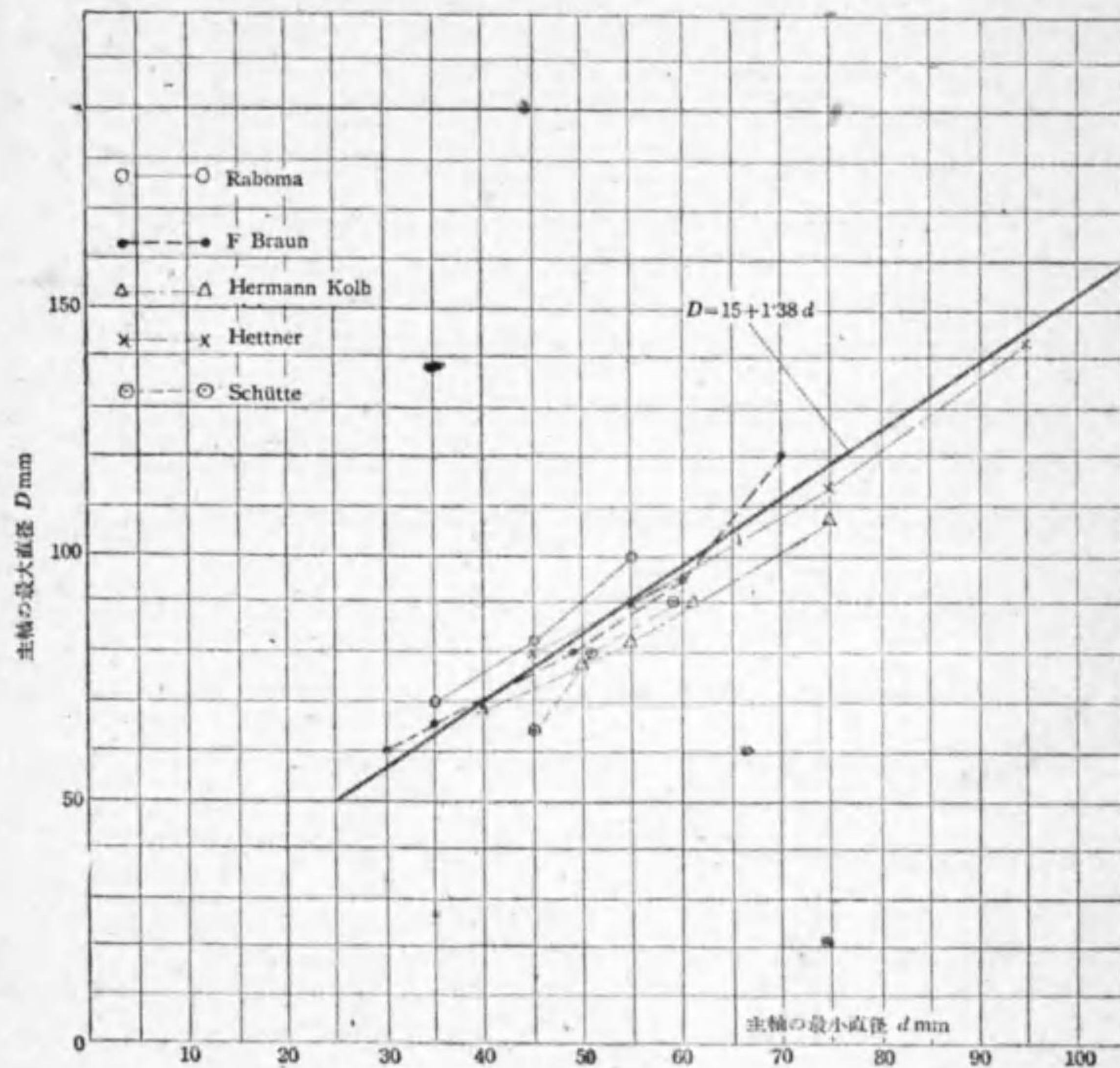
ラチアルボール盤

類別DR3

主軸最大直徑ト最小直徑(主切削用傳動機構型式 A)

頁 1/1

998
77



ラチアルボール盤

類別 DR4

主軸頭ノ稱呼寸及ビ性能別分類

頁 1/4

1. 稱呼寸法

主軸頭 稱呼	主軸傳動部ノ 最小直徑 mm	主軸傳動部ノ最小直徑 (採用範圍) mm
30	30	30以上 35未満
35	35	35 " 45 "
45	45	45 " 55 "
55	55	55 " 65 "
65	65	65 " 75 "
75	75	75 " 85 "

備考 本表ハ普通ラチアルボール盤ニ適用シ壁掛型、持運型及ビ移動型ヲ含マズ

ラチアルボール盤

類別 DR4

主軸頭ノ稱呼寸法及ビ性能別分類

頁 2/4

2. 性能別分類

1	主軸速度ニヨル分類	高 中 低	速 速 速
2	出力及ビコラム直徑ニヨル分類	強 中 經	力 力 力
3	機構要素ニヨル分類	特 特 特	定 定 定

備考 1. 出力及ビコラムノ直徑ニヨリ分類スルニ當リテハ、コノ兩者ヲ比較シソノ低キ方ニヨルモノトス

2. コラムノ直徑ニ依ル分類ハコラムノ摺動部ノ形狀ガ直徑一様ナル圓筒形ノ場合ニ限り行フモノトス

2.1 主軸速度ニヨル分類

主軸頭 稱呼	主軸速度 rev/mn					
	低速主軸頭		中速主軸頭		高速主軸頭	
	最高速度	最低速度	最高速度	最低速度	最高速度	最低速度
30	1350未満	85未満	1350以上 2200未満	85未満	2200以上	85未満
35	1200 "	75 "	1200 " 2000 "	75 "	2000 "	75 "
45	1000 "	65 "	1000 " 1500 "	65 "	1500 "	65 "
55	750 "	50 "	750 " 1250 "	50 "	1250 "	50 "
65	600 "	35 "	600 " 1000 "	35 "	1000 "	35 "
75	480 "	25 "	480 " 800 "	25 "	800 "	25 "

備考 本表ハ次表ニ示ス ラチアルボール盤ニハ適用セズ

ラチアルボール盤

類別 DR4

主軸頭ノ稱呼寸法及ビ性能別分類

頁 3/4

主軸頭稱呼	主軸速度變換數	送り數
30	8未滿	4未滿
35	8 "	6 "
45以上	12 "	8 "

2.2 出力及ビコラム直徑ニヨル分類

主軸頭稱呼	出力 IP		
	輕力主軸頭	中力主軸頭	強力主軸頭
30	1	1.5	2
35	1.5	2	3
45	2	3	5
55	3	5	7.5
65	5	7.5	10
75	7.5	10	15

稱呼	コラム直徑 mm		
	輕力主軸頭	中力主軸頭	強力主軸頭
800	260未滿	260以上 330未滿	330以上
1000	280 "	280 " 350 "	350 "
1200	300 "	300 " 380 "	380 "
1500	330 "	330 " 400 "	400 "
2000	380 "	380 " 450 "	450 "
2500	450 "	450 " 550 "	550 "
3000	530 "	530 " 650 "	650 "

昭和18年11月26日作成

設日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

ラチアルボール盤

類別 DR4

主軸頭ノ稱呼寸法及ビ性能別分類

頁 4/4

- 備考 1. 出力及ビコラム直徑ニヨル分類スルニ當リテハ、コノ兩者ヲ比較シツノ低キ方ニヨルモノトス
2. 段車型ラチアルボール盤ハ輕力型ト看做ス
3. 上表ニ示ス馬力ハ全出力ニシテ、主軸頭單獨運轉型式ノモノニアリテハ主軸用電動機ノ出力ヲ示ス。

2.3 機構要素ニヨル分類

(○印ハ具備スルコトヲ示ス)

番號	機構要素	特定	普及	簡素
1	主軸運轉裝置ノ自動給油裝置	○	○	
2	送り自動停止裝置	○	○	
3	アームノ昇降ト緊締トノインタロック裝置	○	○	
4	アーム旋回ノ自動緊締裝置若クハ主軸頭、アーム昇降及ビ旋回ノ聯動緊締裝置	○		
5	主軸ノ加速運轉裝置	○		
6	主軸ノ制動裝置	○		
7	主軸頭前面ニ於ケル主軸速度變換把手ノ集中操作	○		

備考 段車型ラチアルボール盤ハ簡素型ト看做ス。

昭和18年11月26日作成

設日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

KKS	工作機械設計資料	第4號
普通旋盤		類別 LE1
定義、大サノ表示法、稱呼、振り、兩センチ間距離		頁 1/2

(1) 定義

普通旋盤トハ外丸削、正面削及ビネチ切ノ機能ヲ有スル旋盤ヲイフ

(2) 大サノ表示法

普通旋盤ノ大サハ「ベツト」上ノ振り×兩センチ間ノ距離」ヲ以テ表示ス

單位ハ mm トス

(例) 「振り 435 × 兩センチ間距離 750」又ハ「435 × 750」

(3) 稱呼、基準振り及ビ兩センチ間距離

稱呼	振り		基準兩センチ間距離 mm
	基準 mm	採用範圍 mm	
3 番	300	300 以上 320 未満	500
3½ 番	350	350 " 370 "	650
4 番	400	400 " 420 "	800
4½ 番	450	450 " 470 "	1 000
5 番	500	500 " 530 "	1 250
6 番	600	600 " 640 "	1 800
7 番	700	700 " 740 "	2 400
8 番	800	800 " 850 "	3 000
9 番	900	900 " 950 "	3 600

普通旋盤

類別 LE1

定義、大サノ表示法、稱呼、振り、兩センチ間距離

頁 2/2

(4) 基準兩センチ間距離ニ對スル伸縮標準

用途上兩センチ間距離ヲ短縮(-)又ハ延長(+)セシムル必要アルトキハ次表ノ標準ニヨル

稱呼	基準兩センチ間距離ニ對スル伸縮標準 mm			
3番	- 100		+ 150	
3½番	- 150		+ 150	
4番	- 150		+ 200	+ 400
4½番	- 350	- 200	+ 250	+ 500
5番	- 450	- 250	+ 250	+ 550
6番	- 450	- 300	+ 300	+ 600

備考 本資料ハ商工省普通旋盤型式選定ニ際シ採用セル條件ニ準據セリ

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

普通旋盤

類別 LE2

主軸速度、同變換數、最高對最低速度比

頁 1/2

(1) 普通旋盤ハソノ目的ニ應ジ主軸ノ最高速度ニ高低アルベキモノナルヲ以テ最高速度ニ應ジ次ノ4種ニ分類ス

1. 超高速旋盤
2. 高速旋盤
3. 中速旋盤
4. 低速旋盤

(2) 主軸最高速度ノ標準

(單位 rev/mn)

分類 稱呼	超高速旋盤	高速旋盤	中速旋盤	低速旋盤
3番	1000 以上	750 以上 1000 未満	500 以上 750 未満	500 未満
3½番	880 "	660 " 880 "	440 " 660 "	440 "
4番	760 "	570 " 760 "	380 " 570 "	380 "
4½番	640 "	480 " 640 "	320 " 480 "	320 "
5番	560 "	420 " 560 "	280 " 420 "	280 "
6番	480 "	360 " 480 "	240 " 360 "	240 "
7番	400 "	300 " 400 "	200 " 300 "	200 "
8番	360 "	270 " 360 "	180 " 270 "	180 "
9番	320 "	240 " 320 "	160 " 240 "	160 "

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

(3) 主軸最低速度ノ標準

主軸最低速度ハ振りノトノ徑ノ工作物ニ削リ速度 6 m/mn ヲ以テネチ切ヲ行フコトヲ標準トシ從テ各種速度ノ旋盤ニ對シ一律ノ回轉速度ヲ採用ス

主軸最低速度 (單位 rev/mn)

稱呼	分類	超高速、高速、中速、低速旋盤
3	番	25 以下
3½	番	22 "
4	番	19 "
4½	番	16 "
5	番	14 "
6	番	12 "
7	番	10 "
8	番	9 "
9	番	8 "

備考：超高速、高速ニシテネチ切裝置ヲ有セザル場合ハ本表ニ依ラザルモ可ナリ

(4) 主軸速度ノ變換數及ビ最高對最低速度比ノ標準

普通旋盤ノ主軸速度變換數ハ8段以上トス

最高對最低速度比ノ標準ハ次ノ如シ

主軸速度變換數	最高最低速度比
8 又ハ 9	20 以上
12 以上	30 "

備考 本資料ハ商工省普通旋盤型式選定ニ際シ採用セル條件ニ準據セリ

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
 工作機械設計資料調査委員會

(1) 普通旋盤ハソノ機構極メテ多種ニ亙ルモコレヲ次ノ3種ニ大別ス

1. 特 定 型
2. 普 及 型
3. 簡 素 型

(2) 6番以下ノ普通旋盤ノ具備スベキ最小限度ノ機構次ノ如シ

(○印ハ具備スルコトヲ示ス)

番 號	機 構 要 素	特 定 型	普 及 型	簡 素 型
1	ベッド面ニ於ケルナローガイド又ハ山形案内面	○	○	
2	主軸ノ貫通孔	○	○	
3	作業位置ニ於テ主軸起動ヲ行ヒ得ル裝置	○	○	
4	主軸逆轉裝置又ハ端數ネチ切裝置	○	○	
5	送り用速換變速齒車箱	○	○	
6	縱横送り切換裝置	○	○	
7	ネチ切送リト普通送りノインテロック裝置	○	○	
8	主軸制動裝置	○		
9	主軸蓋及ビソノ他ノ主要部分ニ於ケル自動給油裝置	○		
10	作業位置ニ於ケル送り逆轉裝置	○		
11	送り安全自動停止裝置	○		
12	ネチ切用速換變速齒車箱	○		

備考 本資料ハ商工省普通旋盤型式選定ニ際シ採用セル條件ニ準據セリ

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
 工作機械設計資料調査委員會

フライス盤(普通膝型)

類別 MH
MV1
MU

定義、稱呼、テーブル動キノ標準、主軸速度

頁 1/2

(1) 定義

普通膝型フライス盤トハ汎用ノ機能ヲ有スル膝型ノ横、堅及ビ萬能フライス盤ニシテ次ノ種類ノモノヲ除ク

1. 主軸速度及ビ送り變換ヲ取換齒車、又ハベルト車ニ依リテ行フモノ(即チ ビックオフギヤ、又ハ ビックオフブーリ式ノモノ)
2. 工具フライス盤ソノ他ノ特殊型ノモノ

(2) 稱呼及ビテーブル動キノ標準

稱呼	種別	テーブル動キノ標準 mm			
		左	右	前後	上下
0番	横	450以上	550未満	150	300
	堅				
	萬能				
1番	横	550 "	700 "	200	400
	堅	550 "	700 "	200	300
	萬能	550 "	700 "	175	400
2番	横	700 "	850 "	250	400
	堅	700 "	850 "	250	300
	萬能	700 "	850 "	225	400
3番	横	850 "	1050 "	300	450
	堅	850 "	1050 "	300	350
	萬能	850 "	1050 "	275	450
4番	横	1050以上		325	450
	堅	1050 "		350	400
	萬能	1050 "		300	450

フライス盤 (普通膝型)

類別 MH
MV1
MU

定義、稱呼、テーブル動キノ標準、主軸速度

頁 2/2

(3) 主軸速度ノ標準

主軸最高速度=應ジ次ノ3種=分類ス

1. 高速フライス盤
2. 中速フライス盤
3. 低速フライス盤

主軸速度ノ標準ハ次ノ如シ

(單位 rev/mn)

稱呼	分類	最高速度	最低速度
0 番	高速	1050 以上 1800 未満	40 以下
	中速	600 " 1050 "	40 "
	低速	600 "	40 "
1 番	高速	1000 " 1700 "	35 "
	中速	575 " 1000 "	35 "
	低速	575 "	35 "
2 番	高速	950 " 1600 "	30 "
	中速	550 " 950 "	30 "
	低速	550 "	30 "
3 番	高速	900 " 1550 "	26 "
	中速	525 " 900 "	26 "
	低速	525 "	26 "
4 番	高速	850 " 1500 "	23 "
	中速	500 " 850 "	23 "
	低速	500 "	23 "

備考 本資料ハ商工省普通膝型フライス盤型式選定ニ際シ採用セル條件ニ準據セリ

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 1/13

資料目次

國名	會社及ハ商品名	輯録機數	頁	項目	單位
獨	KÖLLMANN	25	2~3	テ-ブル 左右動キ	mm
	REINECKER	4	4	作業面積	mm
	GILDEMEISTER	6	4 *	送り 最大	mm/mn
	WANDERER	5	4	最小	mm/mn
	FRITZ-WERNER	1	5	早送り	mm/mn
	LOEWE	1	5	主軸速度 最大	rev/mn
佛	SOCIETE-ANONYME	2	5	最小	rev/mn
				横主軸 主軸中心線ト最大	mm
英	HERBERT	3	5	テ-ブル 上面トノ距離 最小	mm
	ARCHDALE	15	6	上下移動距離	mm
米	SUND-STRAND	9	7	ク-キル前後移動距離	mm
	B & S	3	7	主軸ト最大	mm
	CINCINNATI	36	8~10	テ-ブル 上面トノ距離 最小	mm
	MILWAUKEE	42	11~13	左右摺動距離	mm
				ク-キル上下移動距離	mm
				馬力	HP
				正味重量	kg

註

輯録セルモノハ昭和15年以前ノカタログニ依ル

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 2/13

会社名	M 20	M 31	M 32	M 33	M 41	M 42	M 43	M 51	M 52	M 61	M 62	M 63	M 64
型式	1400	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
左右動	1800	2200	2700	3200	1700	2200	2700	1700	2200	1700	2200	2700	3200
作業面積	1200	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
最大	1200	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
最小	1200	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
送り	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500
最大	1200	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
最小	1200	1500	2000	2500	1500	2000	2500	1500	2000	1500	2000	2500	3000
電機	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
最大	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
最小	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
重量	3800	4500	7350	11500	5300	6700	10000	5600	3300	5700	6100	9600	11300
備考													

昭和18年11月26日作成

日本機械學會 工作機械設計資料調査委員會

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 3/13

会社名	B 61	BV 61	B 62	BV 62	B 63	B 64	D 61	DV 61	D 62	DV 62	D 63	D 64
型式	1500	1500	2000	2500	3500	4000	1500	1500	2000	2500	3500	4000
左右動	1700	1700	2200	2700	3700	4200	1700	1700	2200	2700	3700	4200
作業面積	1400	1400	1800	2300	3300	3800	1400	1400	1800	2300	3300	3800
最大	1400	1400	1800	2300	3300	3800	1400	1400	1800	2300	3300	3800
最小	1400	1400	1800	2300	3300	3800	1400	1400	1800	2300	3300	3800
送り	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500	4500
最大	1400	1400	1800	2300	3300	3800	1400	1400	1800	2300	3300	3800
最小	1400	1400	1800	2300	3300	3800	1400	1400	1800	2300	3300	3800
電機	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
最大	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
最小	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500	1500
重量	6500	6200	11000	13000	20500	31200	6000	6000	9400	10500	24000	29000
備考												

昭和18年11月26日作成

日本機械學會 工作機械設計資料調査委員會

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 4/13

會社名	SPINACKER		DFPI		DA 85		DA 100		DA 120		DA 140		DA 160		MINDRES		51 P		52 PH		PA3	
	型式	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法
左石動	700	500	700	500	1500	2000	2600	3300	4000	1200	400	650	850	1250	1250	400	650	850	1250	1250	1250	1250
右石動	800	600	800	600	1800	2500	3300	4000	5000	1500	500	750	1000	1500	500	750	1000	1500	1500	1500	1500	1500
送機	1200	1000	1200	1000	2000	2500	3000	3500	4000	1800	600	900	1200	1500	600	900	1200	1500	1500	1500	1500	1500
早送	1500	1200	1500	1200	2500	3000	3500	4000	4500	2000	800	1200	1600	2000	800	1200	1600	2000	2000	2000	2000	2000
大型	2000	1500	2000	1500	3000	3500	4000	4500	5000	2500	1000	1500	2000	2500	1000	1500	2000	2500	2500	2500	2500	2500
小型	1000	800	1000	800	1500	2000	2500	3000	3500	1200	400	600	800	1000	400	600	800	1000	1000	1000	1000	1000
備考																						

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 5/13

會社名	FRITZ-WEINER		LOEWENBERG		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e		FK% R _e	
	型式	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法	寸法
左石動	700	500	700	500	1500	2000	2600	3300	4000	1200	400	650	850	1250	1250	400	650	850	1250	1250	1250	1250
右石動	800	600	800	600	1800	2500	3300	4000	5000	1500	500	750	1000	1500	500	750	1000	1500	1500	1500	1500	1500
送機	1200	1000	1200	1000	2000	2500	3000	3500	4000	1800	600	900	1200	1500	600	900	1200	1500	1500	1500	1500	1500
早送	1500	1200	1500	1200	2500	3000	3500	4000	4500	2000	800	1200	1600	2000	800	1200	1600	2000	2000	2000	2000	2000
大型	2000	1500	2000	1500	3000	3500	4000	4500	5000	2500	1000	1500	2000	2500	1000	1500	2000	2500	2500	2500	2500	2500
小型	1000	800	1000	800	1500	2000	2500	3000	3500	1200	400	600	800	1000	400	600	800	1000	1000	1000	1000	1000
備考																						

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 6/13

会社名	NO.2320	NO.2321	NO.2322	NO.2323	NO.2324	NO.2325	NO.2326	NO.2327	NO.2328	NO.2329	NO.2330	NO.2331	NO.2332	NO.2333	NO.2334	NO.2335	NO.2336	NO.2337	NO.2338	NO.2339	NO.2340
型式	610	914	1067	1219	1372	1525	1678	1831	1984	2137	2290	2443	2596	2749	2902	3055	3208	3361	3514	3667	3820
左	610	914	1067	1219	1372	1525	1678	1831	1984	2137	2290	2443	2596	2749	2902	3055	3208	3361	3514	3667	3820
右	610	914	1067	1219	1372	1525	1678	1831	1984	2137	2290	2443	2596	2749	2902	3055	3208	3361	3514	3667	3820
最大	610	914	1067	1219	1372	1525	1678	1831	1984	2137	2290	2443	2596	2749	2902	3055	3208	3361	3514	3667	3820
最小	610	914	1067	1219	1372	1525	1678	1831	1984	2137	2290	2443	2596	2749	2902	3055	3208	3361	3514	3667	3820
重量	1361	2086	2223	3056	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082	4310	4082
備考	初期入																				

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 7/13

会社名	NO.3A	NO.3B	NO.3C	NO.3D	NO.3E	NO.3F	NO.3G	NO.3H	NO.3I	NO.3J	NO.3K	NO.3L	NO.3M	NO.3N	NO.3O	NO.3P	NO.3Q	NO.3R	NO.3S	NO.3T	NO.3U	NO.3V	NO.3W	NO.3X	NO.3Y	NO.3Z
型式	115	155	195	235	275	315	355	395	435	475	515	555	595	635	675	715	755	795	835	875	915	955	995	1035	1075	1115
左	115	155	195	235	275	315	355	395	435	475	515	555	595	635	675	715	755	795	835	875	915	955	995	1035	1075	1115
右	115	155	195	235	275	315	355	395	435	475	515	555	595	635	675	715	755	795	835	875	915	955	995	1035	1075	1115
最大	115	155	195	235	275	315	355	395	435	475	515	555	595	635	675	715	755	795	835	875	915	955	995	1035	1075	1115
最小	115	155	195	235	275	315	355	395	435	475	515	555	595	635	675	715	755	795	835	875	915	955	995	1035	1075	1115
重量	2150	2520	2890	3260	3630	4000	4370	4740	5110	5480	5850	6220	6590	6960	7330	7700	8070	8440	8810	9180	9550	9920	10290	10660	11030	11400
備考																										

昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 12/13

會社名	MILWAUKEE	1404	1405	1417	1403	1411	2202	2203	2204	2205	2207	2209	2211	1403
型名	1404	1405	1417	1403	1411	2202	2203	2204	2205	2207	2209	2211	1403	
主軸	1220	1525	2135	2740	3350	510	510	1220	1525	2135	2740	3350	510	
送進	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
電機	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
備考														

昭和18年11月26日作成

日本機械學會 工作機械設計資料調査委員會

生産フライス盤

類別 MP1

諸元一覽表

頁 13/13

會社名	MILWAUKEE	1405	1407	1409	1411	2202	2203	2204	2205	2207	2209	2211
型名	1405	1407	1409	1411	2202	2203	2204	2205	2207	2209	2211	2211
主軸	1525	2135	2740	3350	610	915	1220	1525	2135	2740	3350	510
送進	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
電機	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
備考												

昭和18年11月26日作成

日本機械學會 工作機械設計資料調査委員會

資料目次

型式	分類	例示會社名
A	主軸臺ノ往復スルモノ	Wotan
B	主軸臺ノ往復スルモノ	Jung
C	主軸臺ノ往復スルモノ(平面研磨装置付)	Wotan
D	主軸臺ノ往復スルモノ(平面研磨装置付)	Fortuna
E	砥石臺ノ往復スルモノ	Heald
F	砥石臺往復シ主軸臺前後移動スルモノ	Heald
G	砥石臺ノ往復スルモノ(懸垂型)	Bryant
H	テーブル往復シ砥石車ノ遊星運動スルモノ	Heald
I	砥石臺ノ往復シ砥石車ノ遊星運動スルモノ	Naxos Union
J	心無型	Heald

凡例

←———→	傳動経路
←————→	運動方向
←- - - - ->	送り、切込及び旋回方向

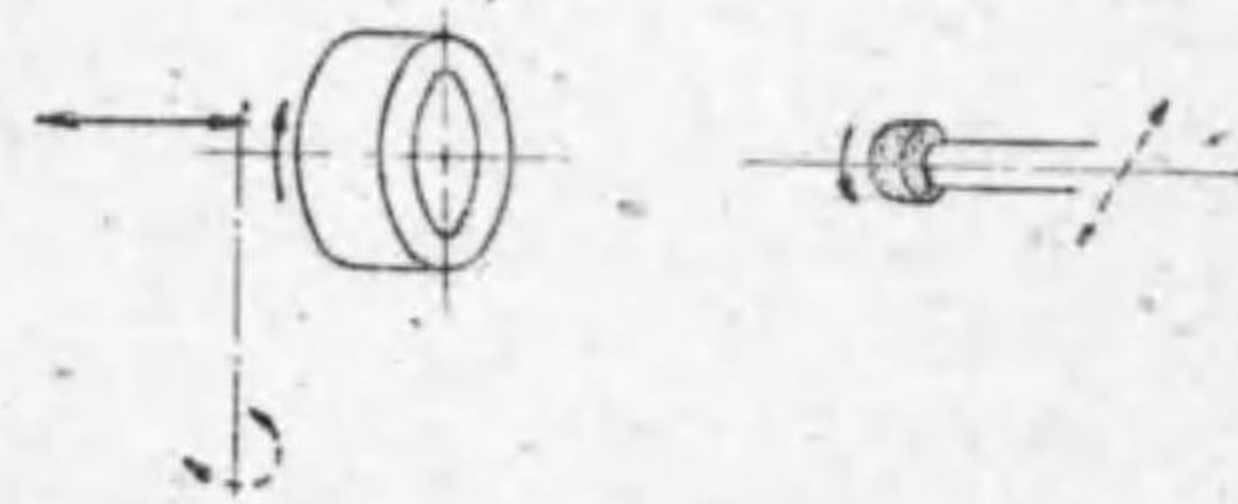
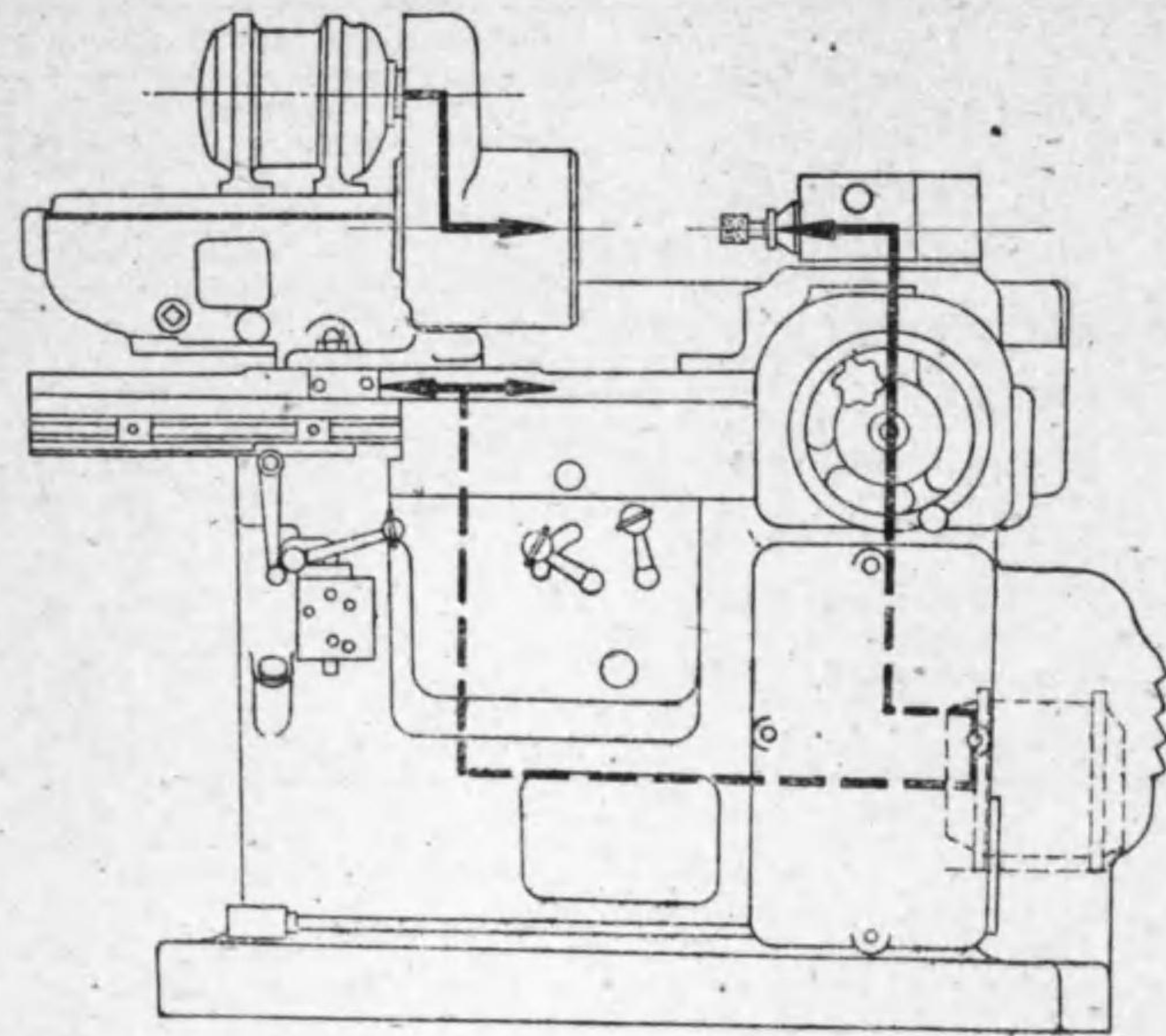
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 2/11

型式 A 主軸臺ノ往復スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

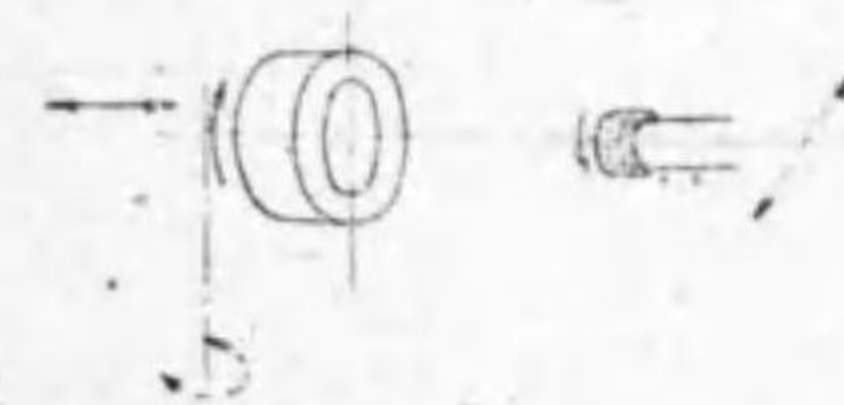
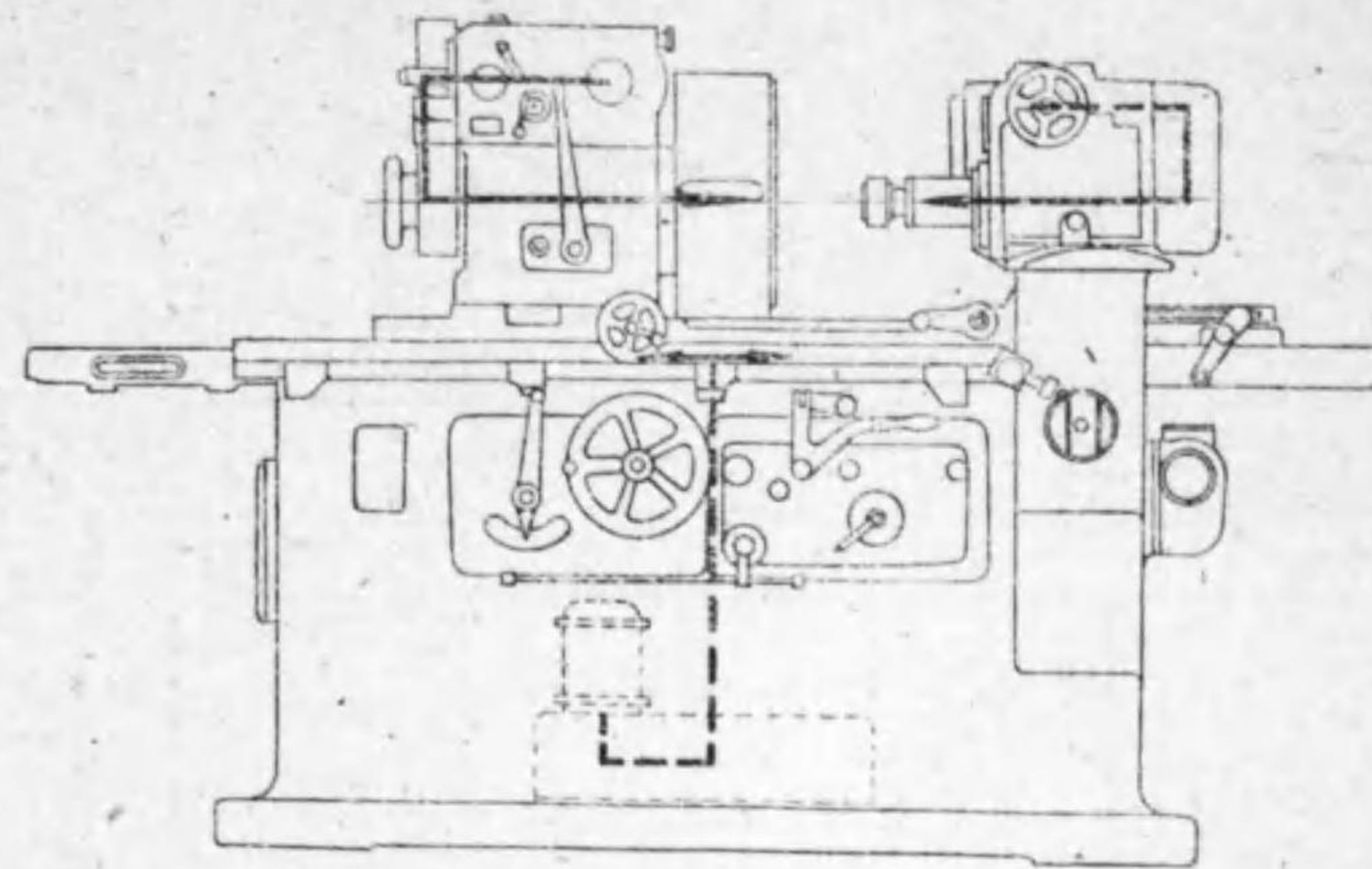
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 3/11

型式 B 主軸臺ノ往復スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

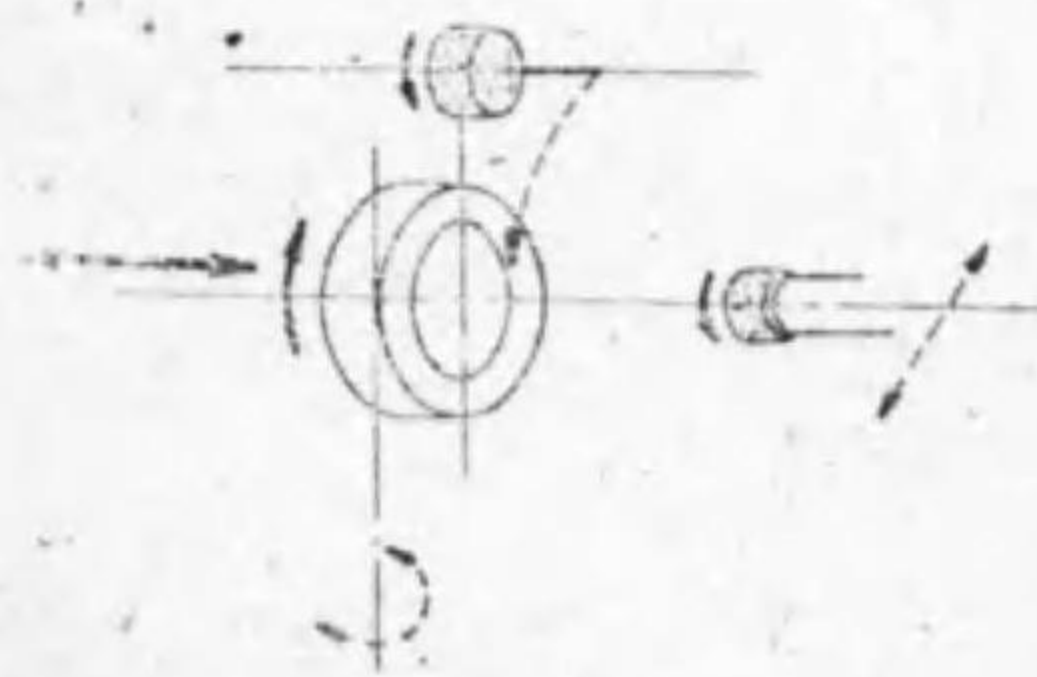
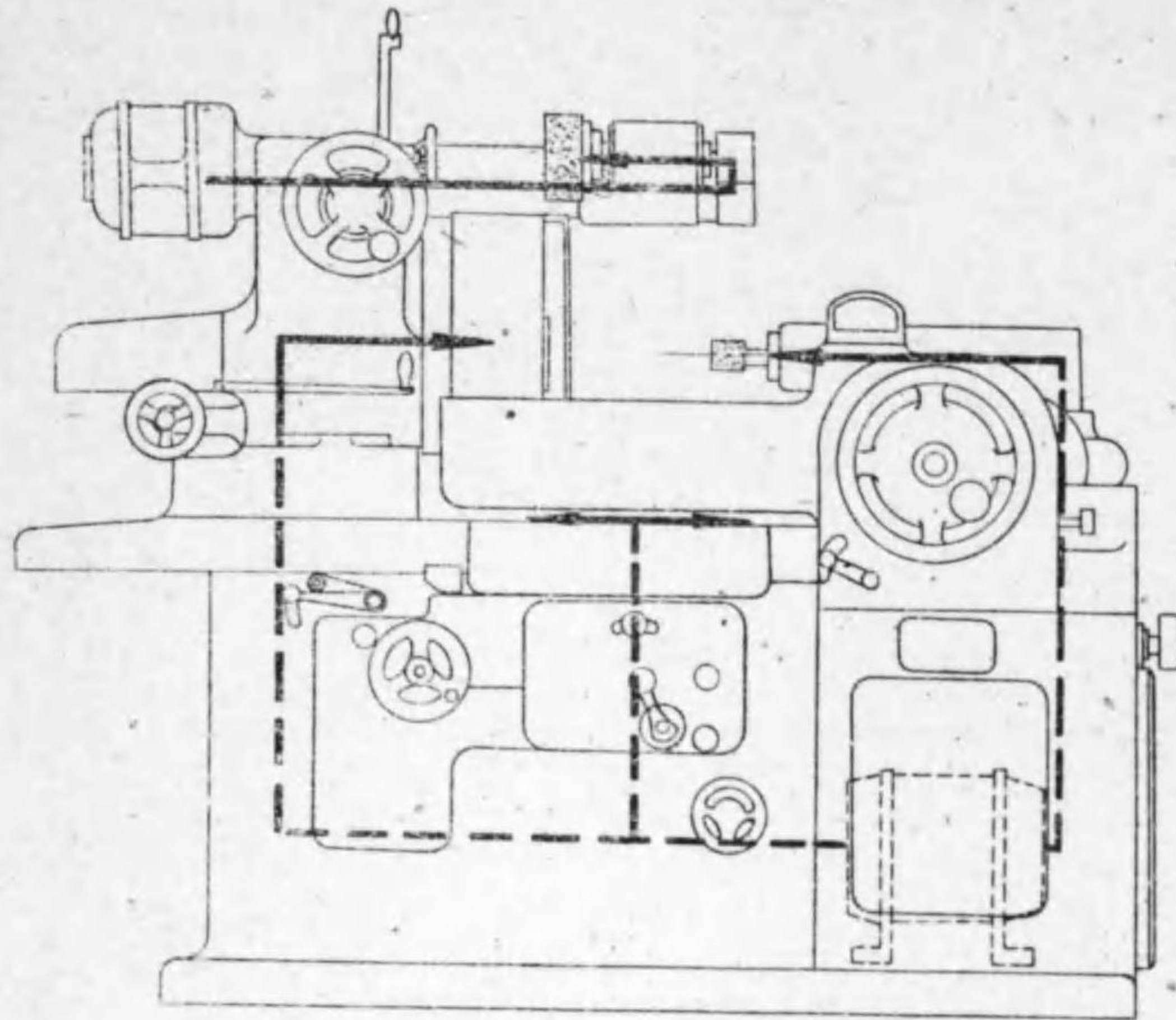
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 4/11

型式 C 主軸臺ノ往復スルモノ (平面研磨装置付)



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

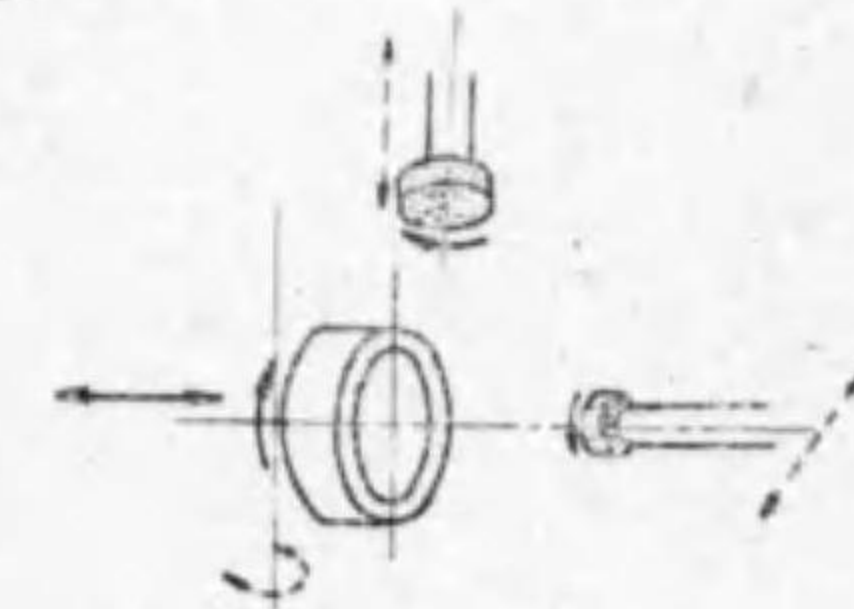
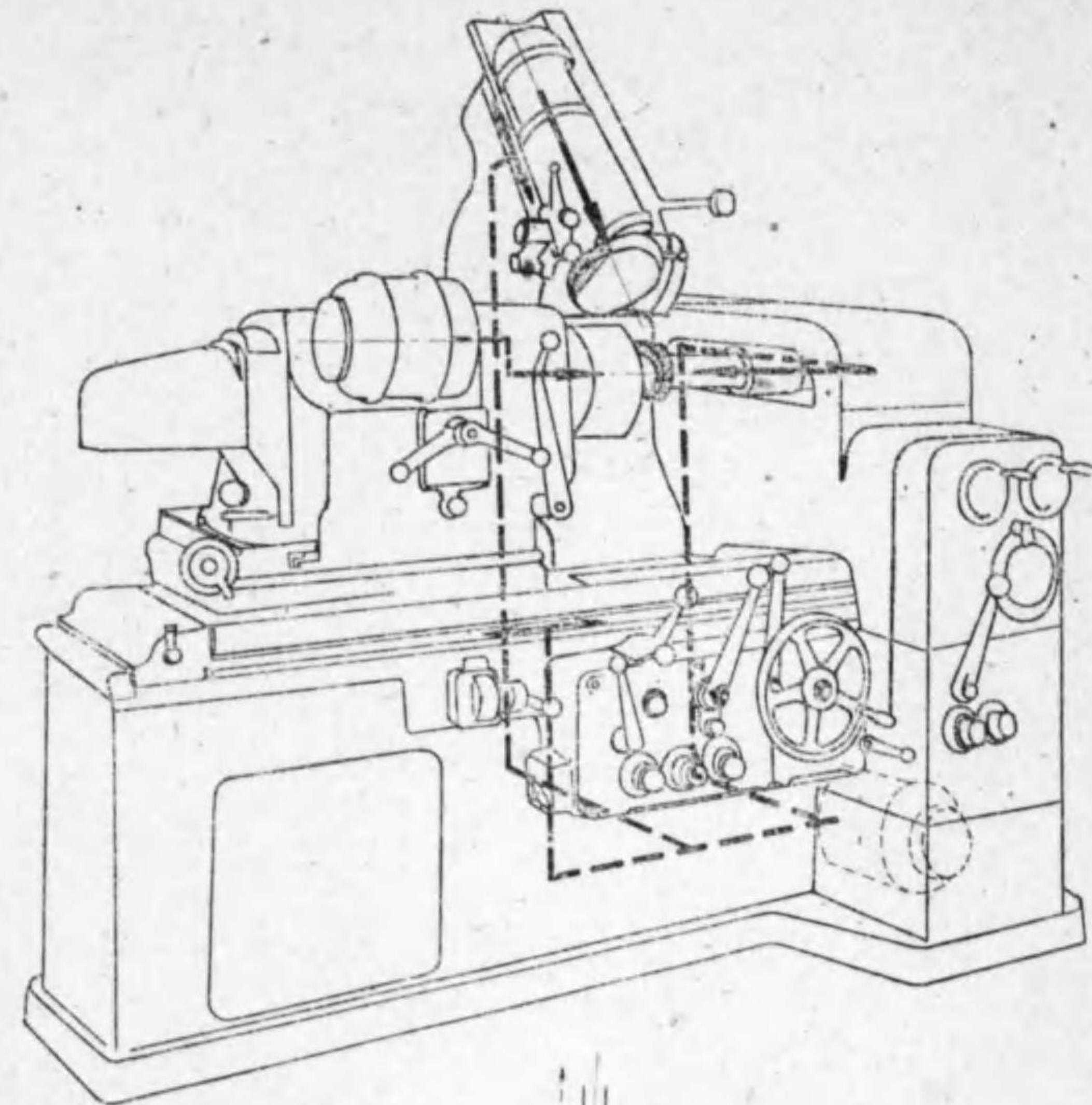
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 5/11

型式 D 主軸臺ノ往復スルモノ (平面研磨装置付)



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

KKS

工作機械設計資料

第10號

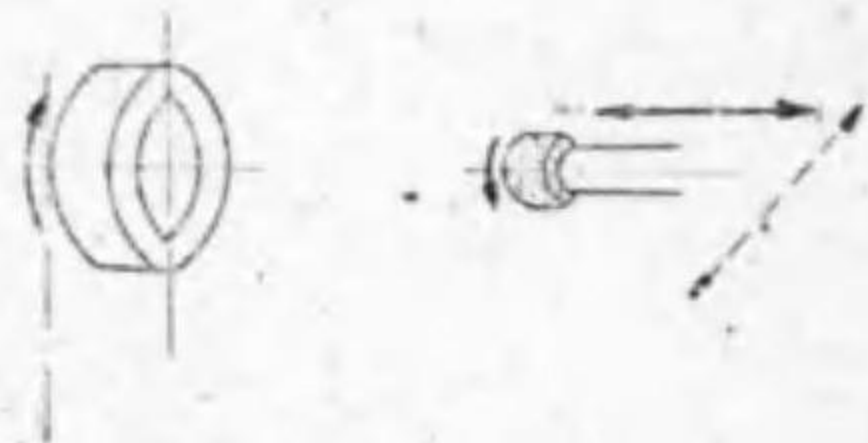
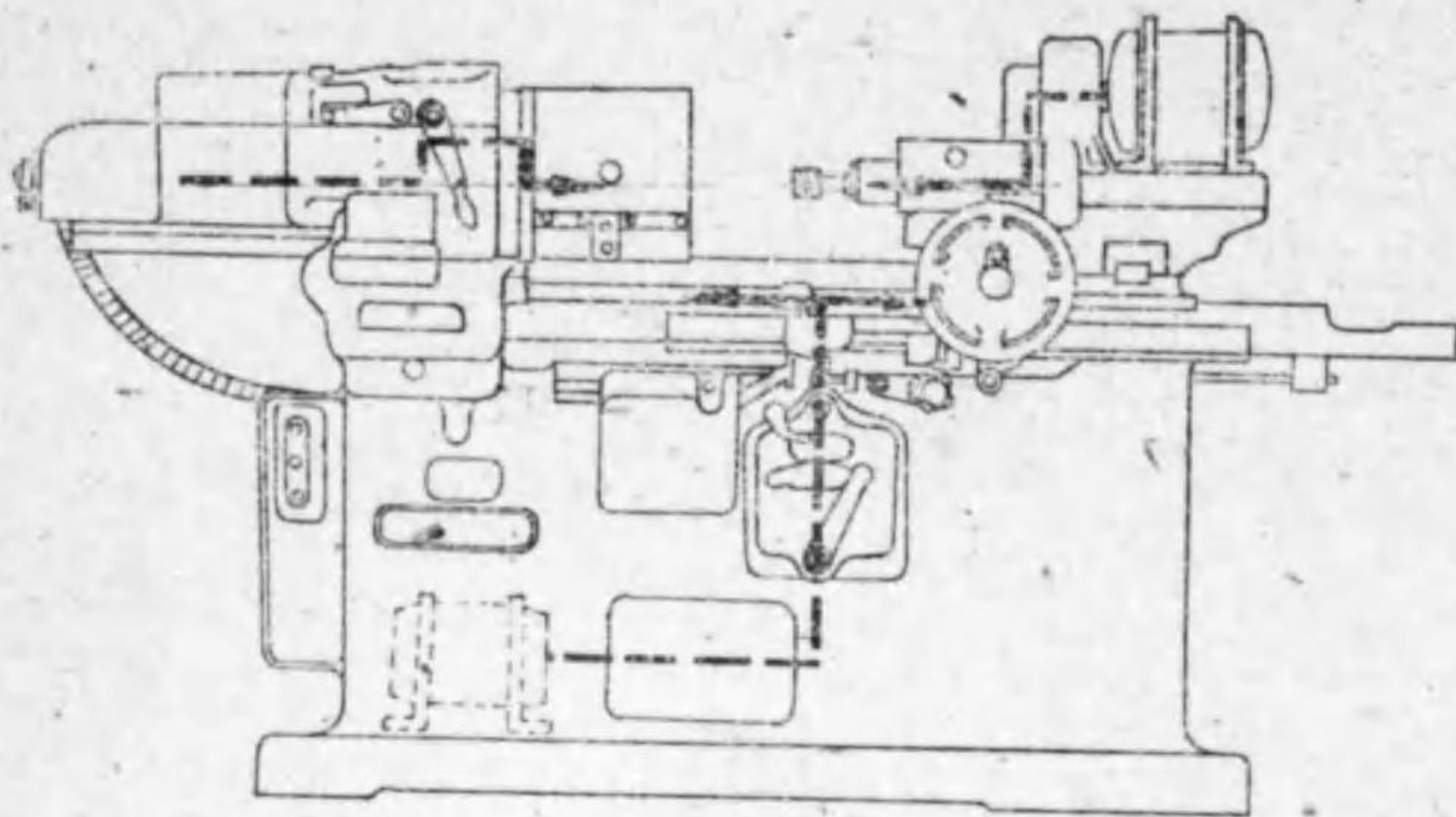
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 6/11

型式 E 砥石臺ノ往復スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

KKS

工作機械設計資料

第10號

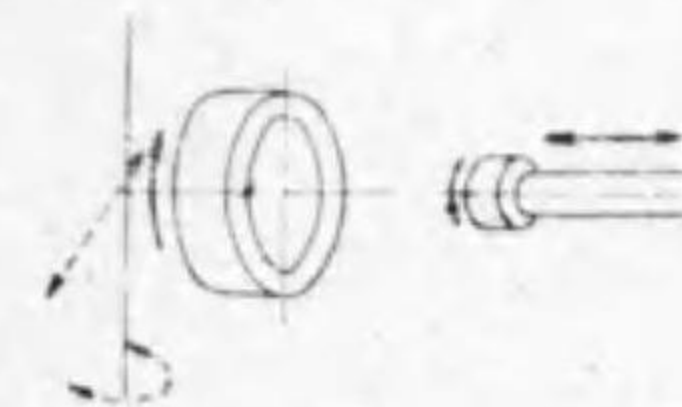
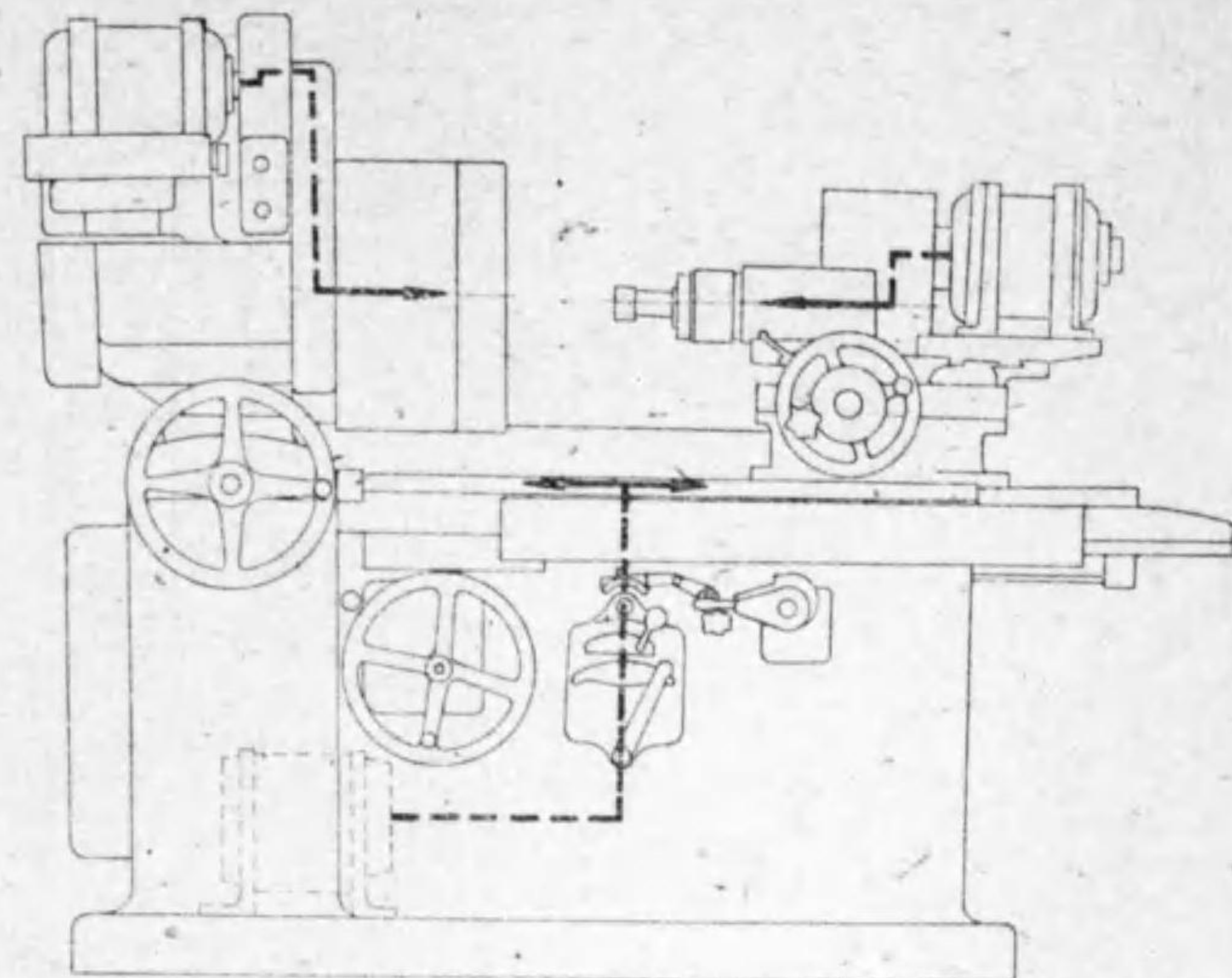
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 7/11

型式 F 砥石臺往復シ主軸臺前後移動スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

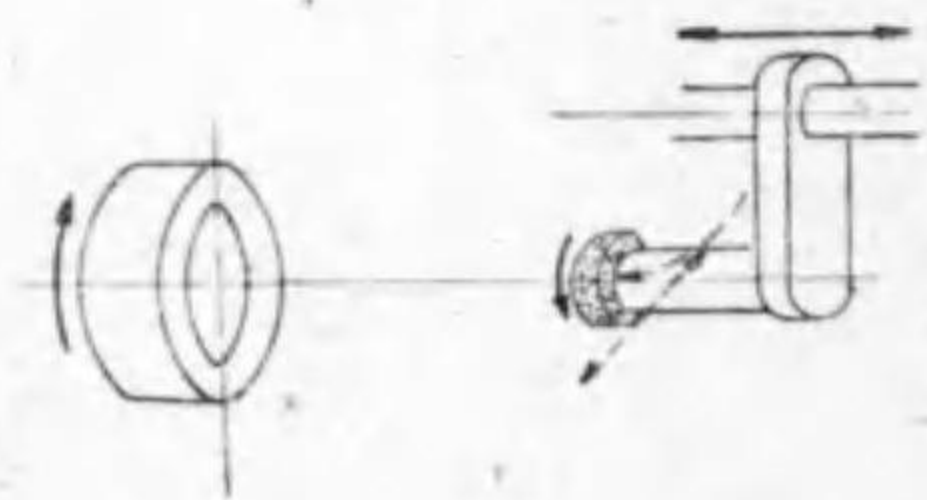
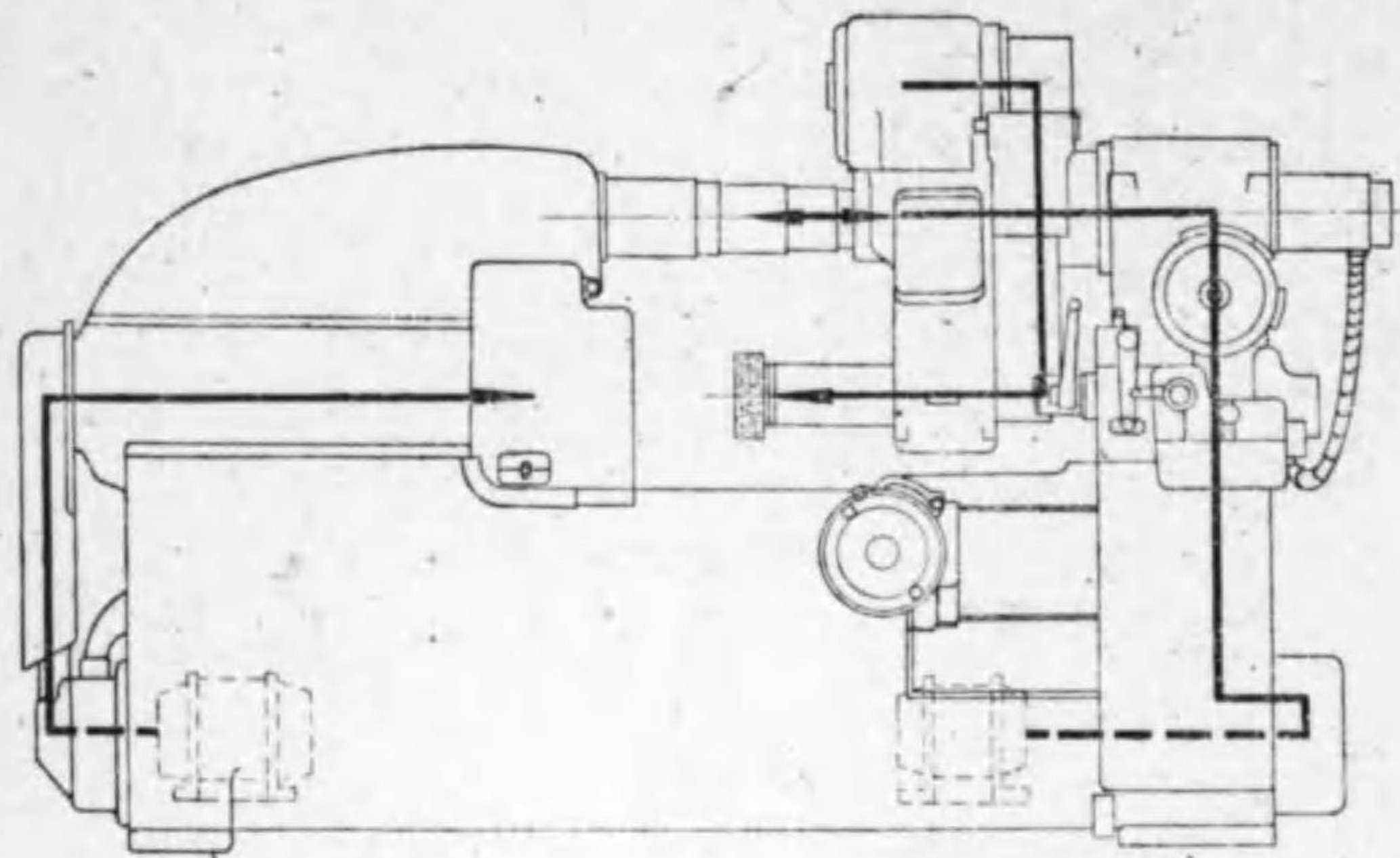
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 8/11

型式 G 砥石臺ノ往復スルモノ (懸垂型)



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

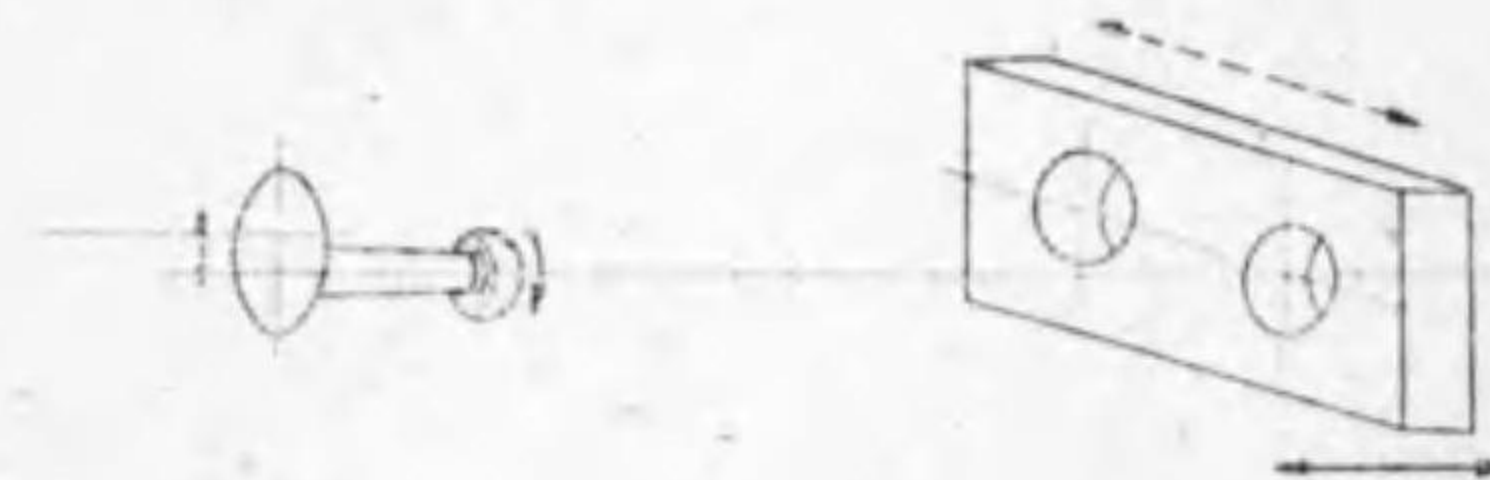
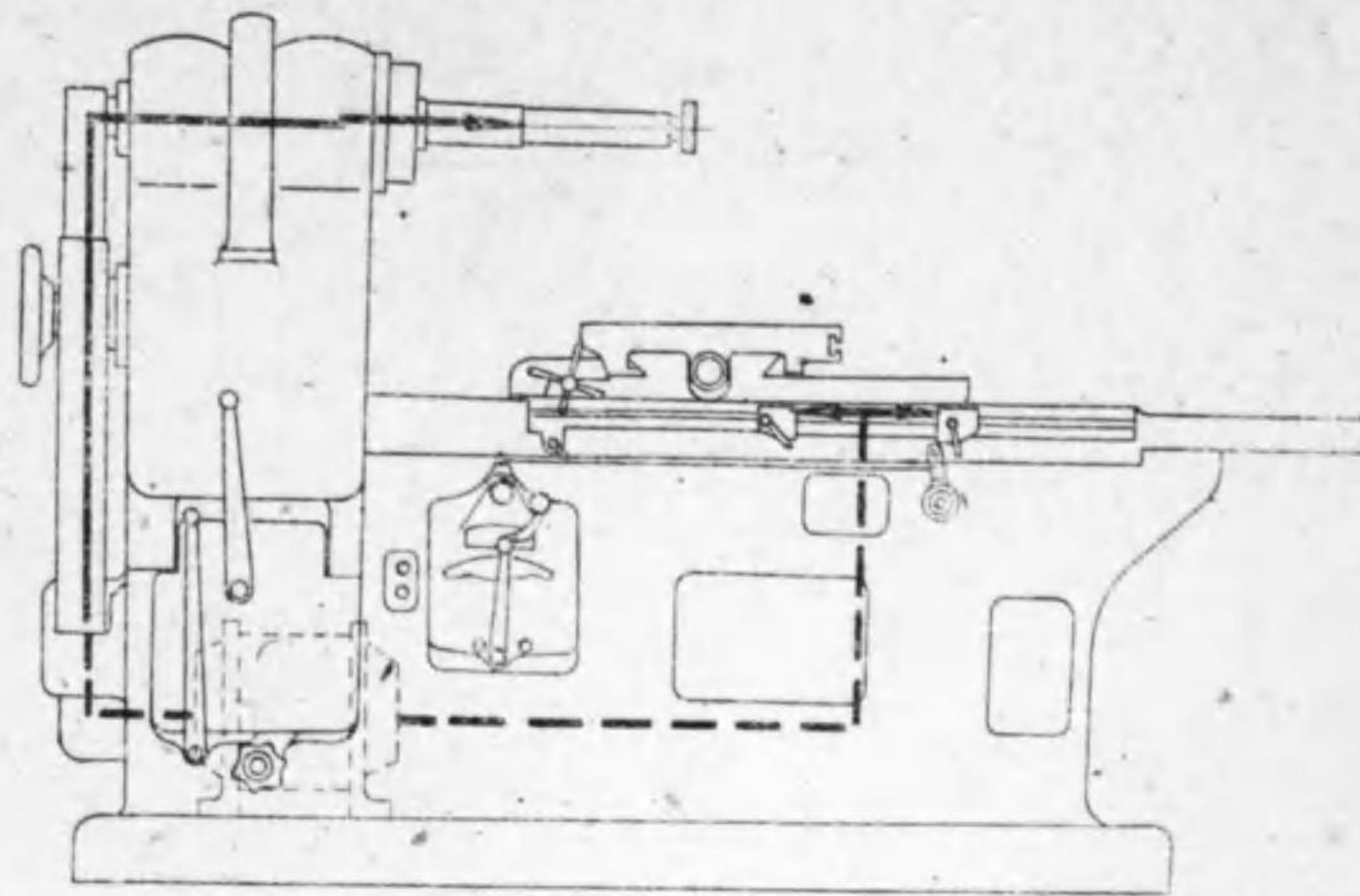
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 9/11

型式 H テーブル往復シ砥石車ノ遊星運動スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

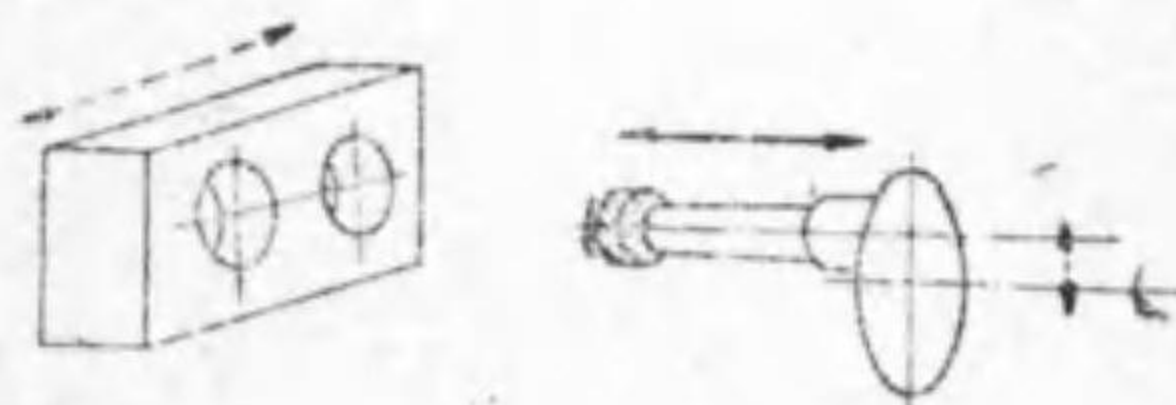
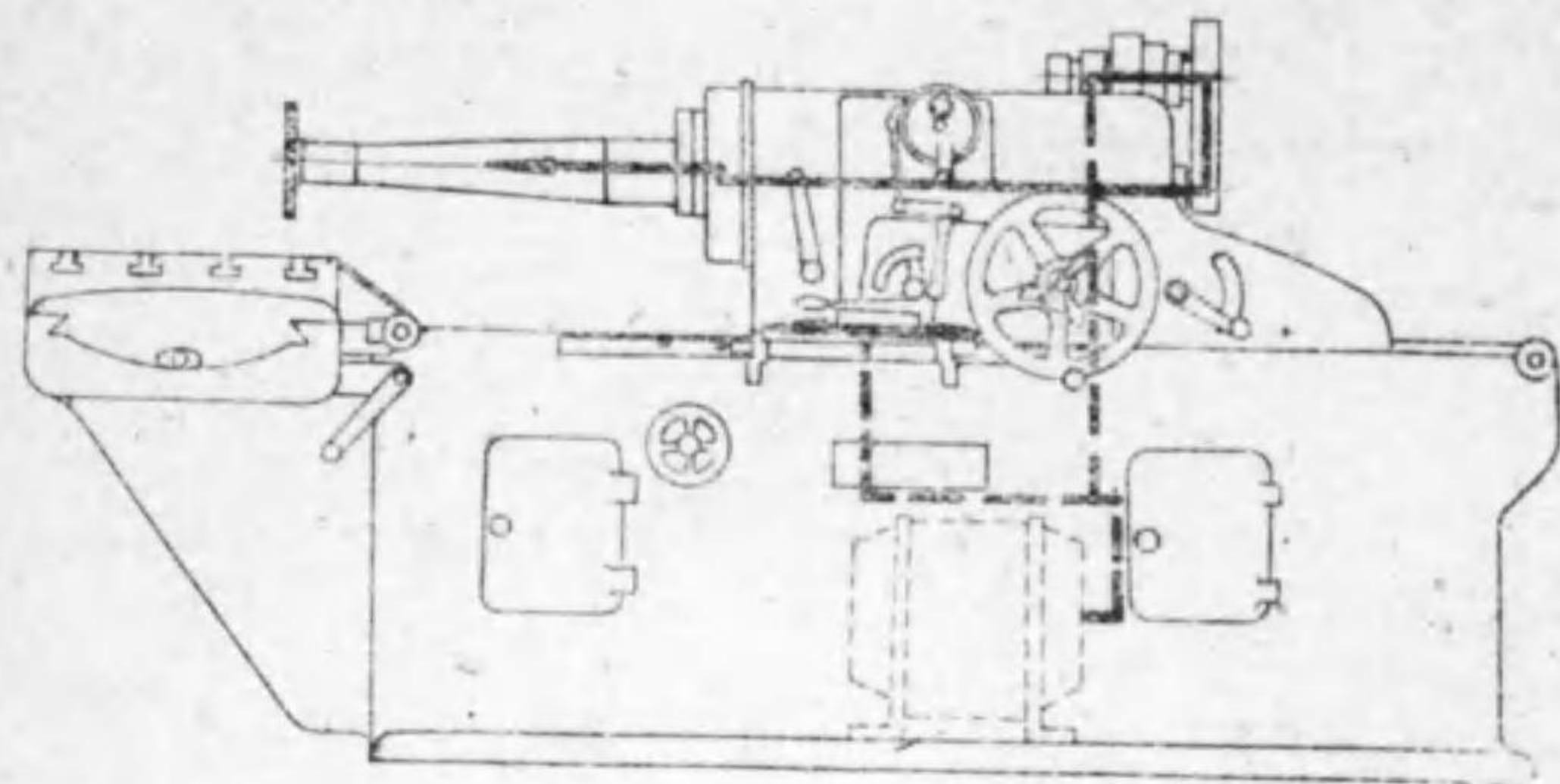
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 10/11

型式 I 砥石臺ノ往復シ砥石車ノ並進運動スルモノ



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

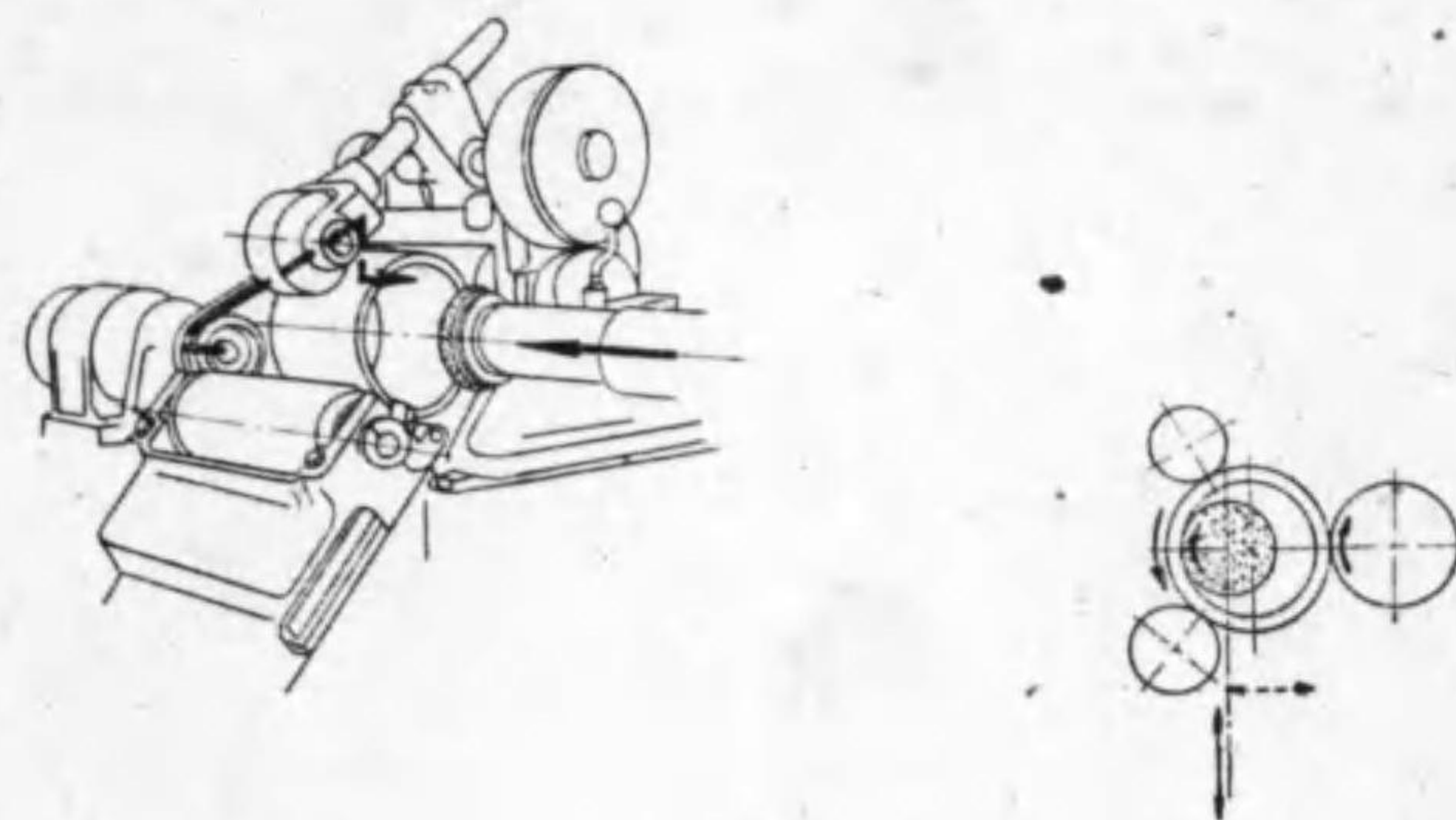
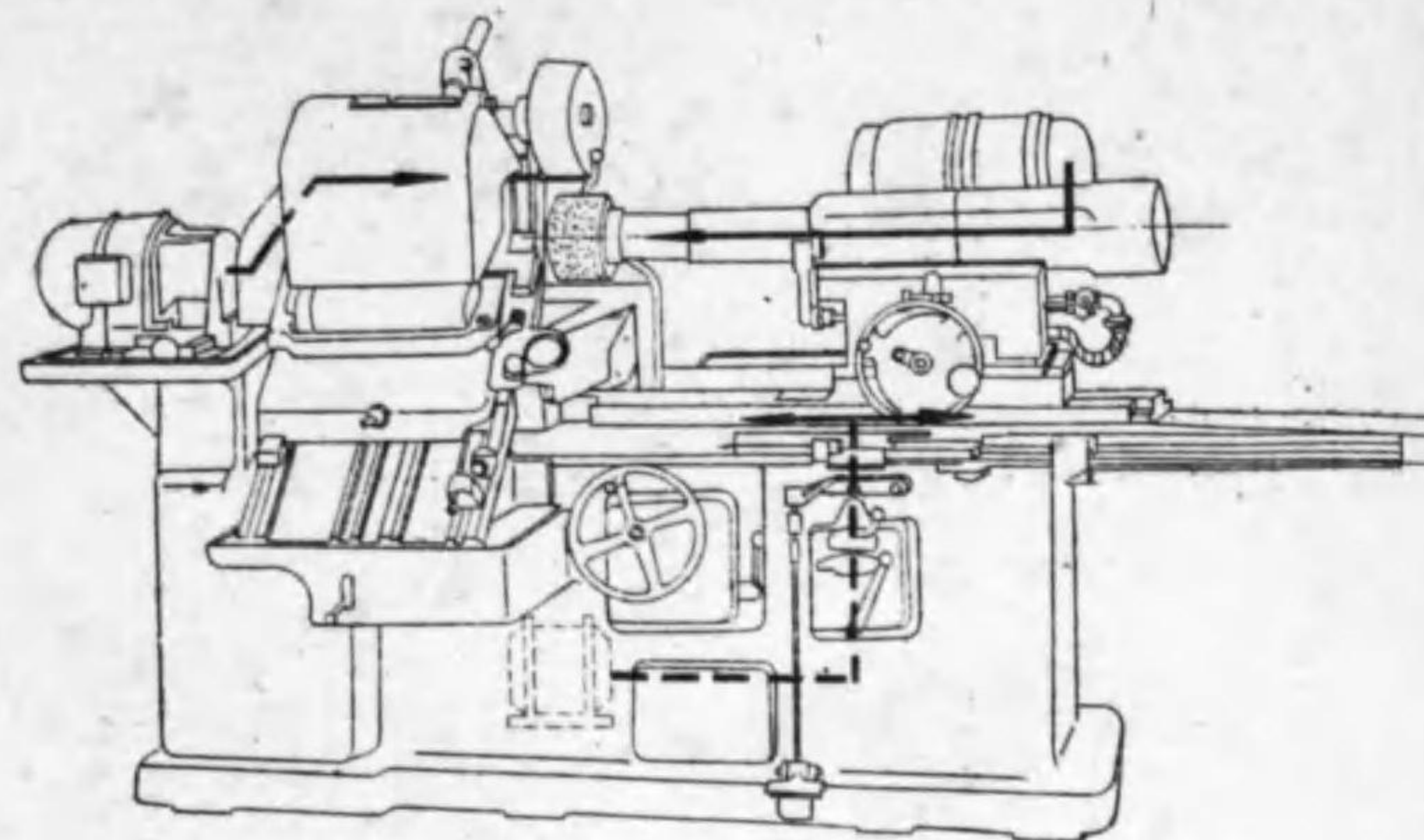
内面研磨盤

類別 GI 1

研磨方式

頁 11/11

型式 J 心無型



昭和18年11月26日作成

日本機械學會
工作機械設計資料調査委員會

(東・東-2)

99

77

工作機械設計
第1冊
(5000部)

(日本出版会次
送再査案第
10243号)

昭和19年8月24日印刷
昭和19年8月30日發行

不許複製

● 工作機械設計資料

定價	50 錢
特別行爲稅相當額	9 錢
送料	6 錢
合計	65 錢

東京都麹町區丸ノ内2丁目2番地
丸ノ内ビルヂング561區

編纂者 社団法人 日本機械學會
代表者 會長 竹中二郎

發行所 社団法人 日本機械學會
東京都麹町區丸ノ内2丁目2番地
丸ノ内ビルヂング561區
電話丸ノ内(23)3979, 4697
振替東京19018番
日本出版會會員番號222045

印刷者 東京都麹町區有樂町1丁目3番地
吉田信賢

印刷所 東京都麹町區有樂町1丁目3番地
第一色活版所
(東京一)

(日本出版會會員番號222045)
東京市神田區淡路町2ノ9
配給元 日本出版配給株式會社

532.1-N77ㄅ



1200500745596

工作機械設計資料

第一輯

同調查委員會編

終